



HPVワクチンキャッチアップ接種の普及啓発のため 愛は子宮を救う実行委員会と街頭啓発活動を実施します

「愛は子宮を救う実行委員会」は、子宮頸がん予防のため、県内でHPVワクチンや子宮頸がん検診の普及啓発活動を行っている団体です。

HPVワクチンのキャッチアップ接種が来年3月末までであることから、県と実行委員会が共同で街頭啓発を行い、ワクチンの接種や定期的な検診を呼びかけます。

日時

令和6年9月4日(水曜日) 午前7時30分から午前8時30分頃まで

場所

長野駅善光寺口広場 駅通路等

メンバー

愛は子宮を救う実行委員会 中村実行委員長 以下4名
長野県健康福祉部 感染症対策課職員等 計10名程度

HPVワクチンとは

子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスへの感染を防ぎます。十分な効果を得るには、間隔をあけて3回*接種が必要です。定期的な子宮頸がん検診を併せて受けることで、子宮頸がんのリスクを大幅に減らすことができます。

*接種年齢及びワクチンの種類によっては、2回接種の場合があります。

キャッチアップ接種とは

定期接種の対象年齢の間に接種を逃した方(平成9年度から平成19年度生まれの女性対象)が、令和4年4月から令和7年3月までの間、公費負担で接種できる制度です。

配付ティッシュ

子宮頸がんの主な原因となる
ヒトパピローマウイルスへの感染を防ぐ

HPVワクチン キャッチアップ接種

ワクチンと定期的な検診により
子宮頸がんのリスクを減らす
ことができます。

子宮頸がんやワクチンがわかる
YouTubeShortsはこちら

HPV「キャッチアップ接種」
2025年3月まで
平成9～19年度生まれの女性対象

子宮頸がん予防啓発活動プロジェクト
愛は子宮を救う制作
共催：長野県健康福祉部感染症対策課



HPV「キャッチアップ接種」

2025年3月まで

平成9～19年度生まれの女性対象

(問合せ先)

担当 健康福祉部感染症対策課 久保
電話 026-235-7148(直通)
026-232-0111(代表)内線4144
FAX 026-235-7334
E-mail kansen@pref.nagano.lg.jp